

資料 1 - 5

1/2号機・3/4号機排気筒東側の点検について

2017年5月16日

TEPCO

東京電力ホールディングス株式会社

1. 1/2号機排気筒 東側の点検について

■ 点検概要

1/2号機排気筒のこれまでの点検は、線量が低いエリアからの写真撮影及び画像分析により実施しており、東側の約50m以下の部材については、タービン建屋との干渉により詳細な点検が出来ていなかった。作業環境の改善によりタービン建屋屋上からの点検が可能となったため、東面の約50m以下の点検を実施した。

■ 点検内容

1 / 2号機タービン建屋屋上から望遠カメラを使用し、排気筒の東面を撮影

■ 点検実施日

2017年4月6日



これまで直接点検が出来なかった範囲
(今回点検を実施した範囲)



2. 点検の結果(1/2号機)

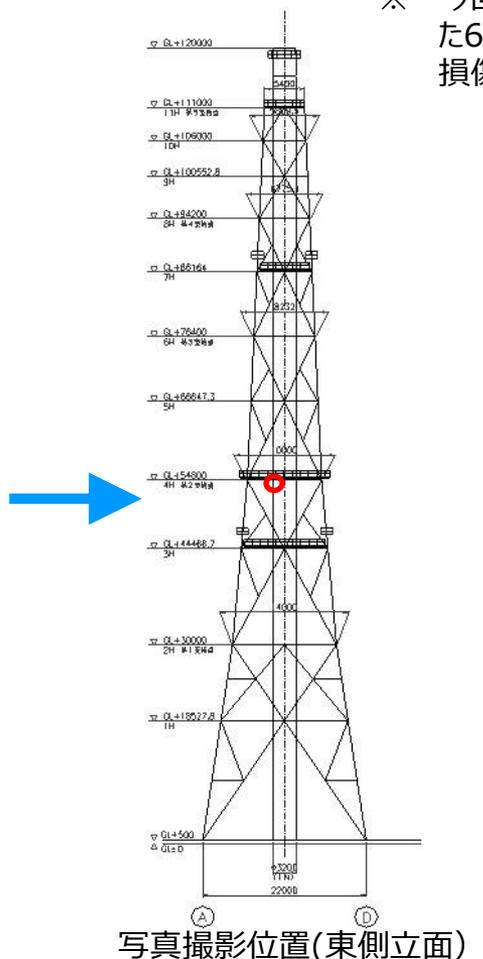
- これまでの点検により地上66m付近に8か所の破断・変形箇所を確認していたが、4月6日の点検により東面45m付近において斜材接合部の1か所に新たな破断箇所を確認した。
- 今回新たに見つかった破断箇所を踏まえた耐震安全性評価を実施^(※)している。

※ 今回新たに確認された、東側45m付近の破断箇所は1箇所に留まっており、先に損傷が集中して確認された66m付近から約20m下の部材であることや、45m付近の東面を除く3面（北面、西面、南面）には損傷が無い(次頁参照)ことから、排気筒全体の倒壊危険性が増すものではないと推定している

○ :破断箇所 GL+45m(O.P.+55m) 付近の斜材接合部

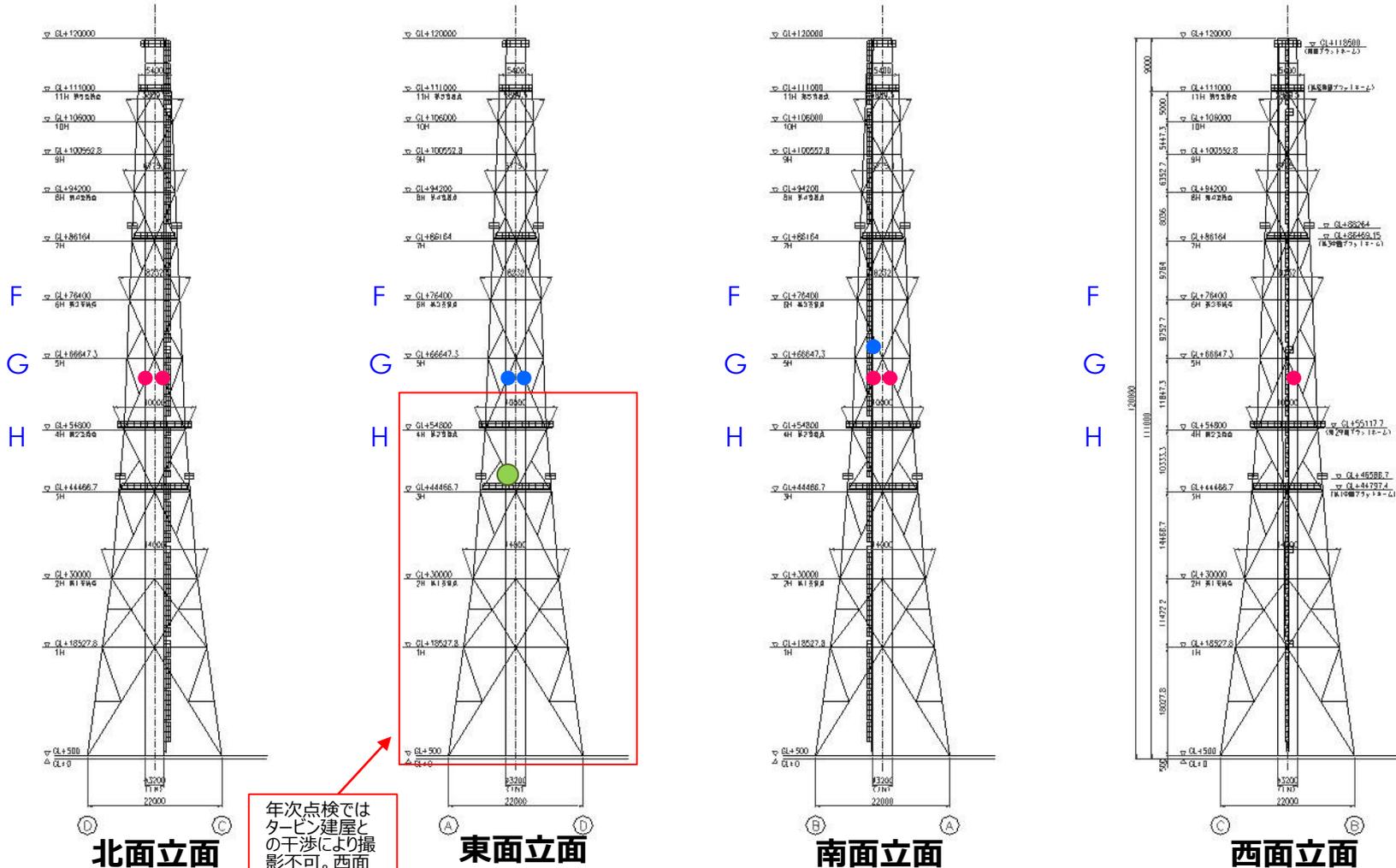


東側(GL+45m付近)



3. 点検結果のまとめ(1/2号機)

- 破断箇所：5箇所（北面：2箇所 南面：2箇所 西面：1箇所）
- 変形箇所：3箇所（東面：2箇所 南面：1箇所）
- 今回確認した破断箇所：1箇所（東面：1箇所）



年次点検ではタービン建屋との干渉により撮影不可。西面等から確認。

4. 3/4号機排気筒 東側の点検について

■ 点検概要

3/4号機排気筒のこれまでの点検では、1/2号機同様に東側の約50m以下の部材について、タービン建屋との干渉により詳細な点検が出来ていなかった。今回、1/2号機で新たに破断箇所が確認されたことに伴い、3/4号機でも点検を実施した。

■ 点検内容

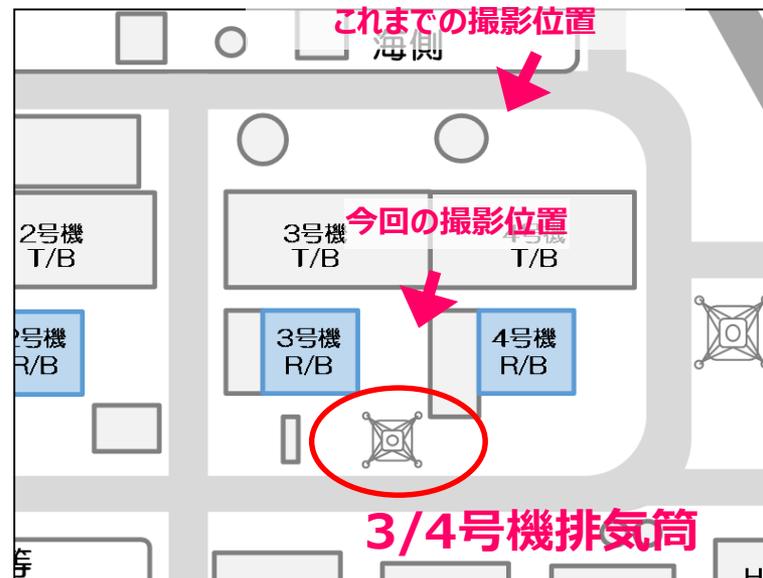
4号機タービン建屋屋上から望遠カメラを使用し、排気筒東面の正面付近を撮影

■ 点検実施日

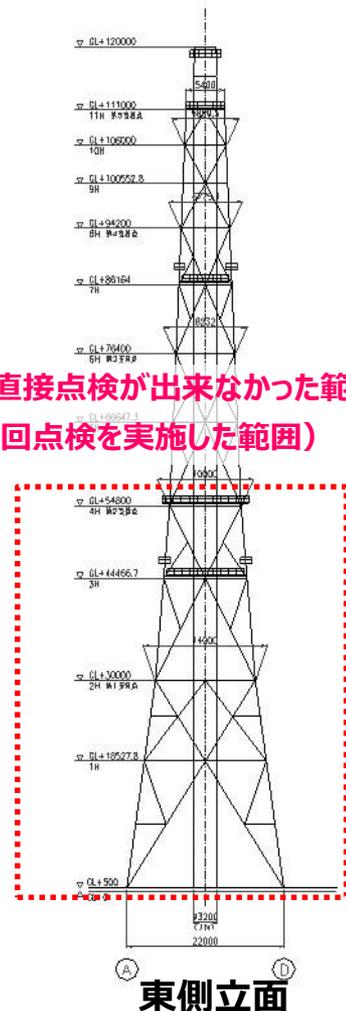
2017年4月25日

■ 過去の点検結果

3/4号機排気筒については、震災後4回の点検を実施しているが、1/2号機排気筒に見られる破断・変形等の損傷は確認されていない

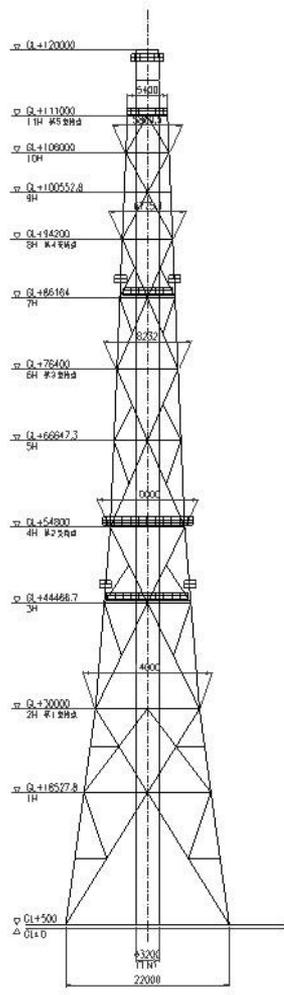


これまで直接点検が出来なかった範囲
(今回点検を実施した範囲)



5. 点検の結果(3/4号機)

- 東面約50m以下を正面付近から写真撮影した範囲では、破断・変形箇所は確認されなかった。（写真は点検結果抜粋）



写真①

写真②



① 東側(GL+30~45m付近)



② 東側(GL+20~30m付近)



写真撮影位置(東側立面)